2026 年 10 月 3 日作成（第 1.1 版）

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学放射線医学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026 年 4 月
福島県立医科大学医学部放射線医学講座　伊藤　浩

■ 研究課題名

全脳 Histogram 解析によるアミロイド PET 定量、実臨床データでの検証

■ 研究期間

2026 年 4 月～2029 年 3 月

■ 研究の目的・意義

アルツハイマー病の治療薬として、抗体治療である疾患修飾薬が登場し、患者さんの福音となっています。疾患修飾薬の適応判断のためには、脳内アミロイド沈着の確認が必要で、アミロイド PET がよく用いられています。アミロイド PET におけるアミロイド沈着の陰性陽性判断は専門医の読影によって行われますが、定量指標も参考となり読影の補助を目的として利用されています。

アミロイド PET の定量評価として、Centiloid Scale や SUVR が既に普及していますが、算出のために患者さんの画像を大きく変形する必要があったり、特定の関心領域のみ評価が可能であったりと欠点があります。近年、画像を変形する必要がなく、特定の関心領域に頼らない画像解析手法である全脳 Histogram 解析が登場しました。当院では、国内大規模研究データベースをもとに、全脳 Histogram 解析の正常値を決定しましたが、これが実臨床データで適応可能かについては不明です。そこで、本研究では、当院の実臨床のデータを用いて、先行研究で我々が確立した画像解析手法や正常値が適応可能かを検討します。

■ 研究対象となる方

2024 年 1 月から 2026 年 3 月までの間に、アルツハイマー病の治療薬である疾患修飾薬（レケンビ、ケサンラ）の導入を目的として当院を受診し、アミロイド PET 検査および MRI 検査の両方が実施された患者さんが対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から、アミロイド PET 画像、MRI 画像、神経心理検査結果を収集します。アミロイド PET に関しては読影実験を行い、アミロイド陰性および陽性の判断を行います。また、アミロイド PET および MRI 画像から、全脳ヒストグラム解析及び既存の手法である Centiloid Scale や SUVR 等の算出を行います。これらの定量指標を先行研究で我々が確立した正常値で分類し、正しく陰性陽性の判断が実施できるかどうかを調査します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026 年 5 月 1 日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学放射線医学講座であり、研究責任者は放射線医学講座伊藤浩です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長　鈴木弘行であり、それらの情報は福島県立医科大学放射線医学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

他機関への情報の提供はありません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線医学講座　担当　山國遼

〒960-1295　福島県福島市光が丘 1

電話:024-547-1334　　FAX: 024-547-3789

E -mail:rad@fmu.ac.jp